



音楽って素晴らしいですね
私たちの表現する音で
みんなに感動してほしいんです



HITO

斎藤昭彦さん (デュオピアニスト)

入間川生まれの斎藤さんは「両親がピアノの先生をしていたこともあり、物心がついた頃からピアノが生活の一部になっていて、ごく自然にこの道に入ったのだそうです。5歳から両親に、中学校からはひばりヶ丘まで通いピアノに打ち込んだ斎藤さんは、一日の練習は少なくとも4時間、多いときには8時間とても厳しい先生でした。でも、その先生のおかげで今の私があるんです。」とおっしゃいます。武蔵野音楽大学付属高校から大学へと進学、卒業後に大学時代の同窓生であった美紀さんと結婚、一緒に留学したウィーンで、それまでソロの演奏家を目指していた二人は美紀さんの提案でピアノデュオの勉強を始め、平成6年10月に第17回サレルノ国際ピアノコンクールデュオ部門で1位に入賞という素晴らしい成績を収めました。帰

「狭山は私のふるさと。狭山で演奏会があれば参加させていただきたいし、音楽を通じて少しでも皆さんのお役に立てればうれしいですね。」と力強い言葉もいただきました。

国後は全国各地で数多くのリサイタルを開催するなど、積極的に演奏活動に取り組んでいます。
ご夫婦でデュオとして演奏する魅力を伺つと、何よりも練習が大切で、いつも二人一緒に練習時間がたたくさんとれること、他人同士では言えないことも遠慮なく言えること。また、ピアノを選んだことで生涯打ち込めることを見つけ、喜びを分かち合える人がいて、それが仕事に結びついているのでとても幸せです。」と答えてくださいました。そして興味を持ったことを大切にしてほしいですね。クラシックにとらわれず、私もアンテナを広げていろいろなものを取り入れ、自分のスタイルを持つて、その成果でもある演奏をより多くの人たちに聞いてもらいたいと思っています。皆さんに感動してほしいんです。」とおっしゃる斎藤さん。2月20日には市庁舎サロンコンサートに出演されます。美紀さんとヒツタリ息のあったピアノデュオが、皆さんを魅了してくれることでしょう。



2台のグランドピアノが奏でる流れるようなメロディーも、デュオならではの魅力です。(写真は浦和市文化センターで開催された「第1回レインボーコンサート」での演奏)

私は以前会社の先輩に教えてもらい、トランプを使ったこのゲームに熱中したことがありました。その後しばらく遠ざかっていましたが、4年前に広瀬公民館で開催された講習会をきっかけに、受講した仲間とサークルをつくり楽しんでいました。イギリスが起源と言われるこのゲームは、第一に記憶力と思考力が求められるので、何よりも頭の体操になります。4人1組でテーブルを囲み、2人ずつ組んで対戦しますが、味方や相手との駆け引きなど、その時のメンバーによっても内容が違ってくるので、実際にやってみるとこのゲームの面白さが倍増し、やみつきになってしまいます。気軽に楽しめるこのゲーム、若い人たちに負けないよう、これからも私の大切な趣味として続けていきたいと思えます。

私の趣味



コントラクトブリッジ

西谷 薫さん(笹井在住)

だれもが気軽に利用できる ユースプラザで 新しい自分を見つけてみませんか



和気あいあいとした雰囲気です。「家庭料理講座」が開催されていました。献立は魚貝類のホイル焼きと肉じゃが、ご飯とお味噌汁。調理室はいいにおいでいっぱい、とてもおいしそうです。

こんなきれいなプラザでは、新春、春秋の3回、夜間講座を開催しています。書道やお茶、手芸など心の静まるものから、ジャズダンスやエアロビクスなど身体を動かすものまで、いろいろ内容があります。また、テニスやゴルフのように他の施設で開催されるものもあるのだそうです。これらの講座は40歳までのかたなら仕事をしている、いないにかかわらず、だれでも受講できるので、最近はお子さん連れで参加する人、市外か

プラザは中央児童館の隣、春は満開の桜が美しく、入間川の向こうに秩父の山並みが見える、夜景がきれいな所です。



狭山市ユースプラザ
入間川4-14-8 ☎953-2777

勤労青少年ホームは、以前は埼玉県
の施設として運営されていましたが、平成9年4月に県から狭山市に
管理が移されました。このような施
設は県内に23か所あり、全国的な規
模の施設としては、みなさんも存
じの中野サンプラザも同じ目的で作
られたもののだそうです。市に運
営が移されたのをきっかけに、皆さ
んが利用しやすく、親しんでもらえ

るよう、ユースプラザ(若者の広場)
という愛称もつけられました。
館内はとても明るく、ロビーには
カウンターがあつて自分でお湯を沸
かして自由にお茶やコーヒーが飲め
るようになっていいるほか、和室をは
じめ体育室、調理室、音楽室などど
の部屋もきれいで設備も充実してい
ます。特に音楽室は防音設備がしつ
かりしていて、「こならバンドの練
習をしてもだれにも迷惑がかからな
い」と思いました。

こんな素敵な施設が皆さんの近く
にあるのですから、ぜひ積極的に利
用してみませんか。

REPORTER'S EYE



【リポーター】

下村真弓さん(狭山台在住)

リポーターズアイでは、行政のし
くみや話題性のあることがら、市
内のいろいろな施設などを、市民
のかたがレポートします。

キーワードは
「健康・食文化・美しくなること」
皆さんはユースプラザを存じで
すか、「勤労青少年ホーム」という名
前を聞くと「ああ、あそこか。」と思
い出すかたもいらつしやるのではない
のでしょうか。今回は、昨秋にリニ
ユールオープンしたユースプラザ
を、館長の野村商工課長の案内でこ
紹介します。



「大人だけでなく、親子連れや中
生・高校生たちも自由に利用して、こ
の施設を皆さんの出会いの場にしてほ
しいですね。」と館長さん。

ら受講しに来る人も増えているのだ
そうです。講座というところ、休まず出
席しなければいけないと思つかも
しれませんが、皆さん自分の仕事や
都合もあるので自分の時間の範囲
で気軽に受講してほしいですね。」と
館長さんはおっしゃいます。平日の
昼間と土・日曜日は事業を計画して
いないので、団体として施設を利用
するときは利用料が必要ですが、個
人で来ていただければ自由に使えます。
講座だけでなく、クラブ活動にもた
くさん利用されているんですよ。も
つと中学生や高校生にも利用してほ
しいと思います。皆さんのオアシス
になれるといいですね。館長さんの
言葉になるほど、そついつ利用方法
もあるのか、と思いました。